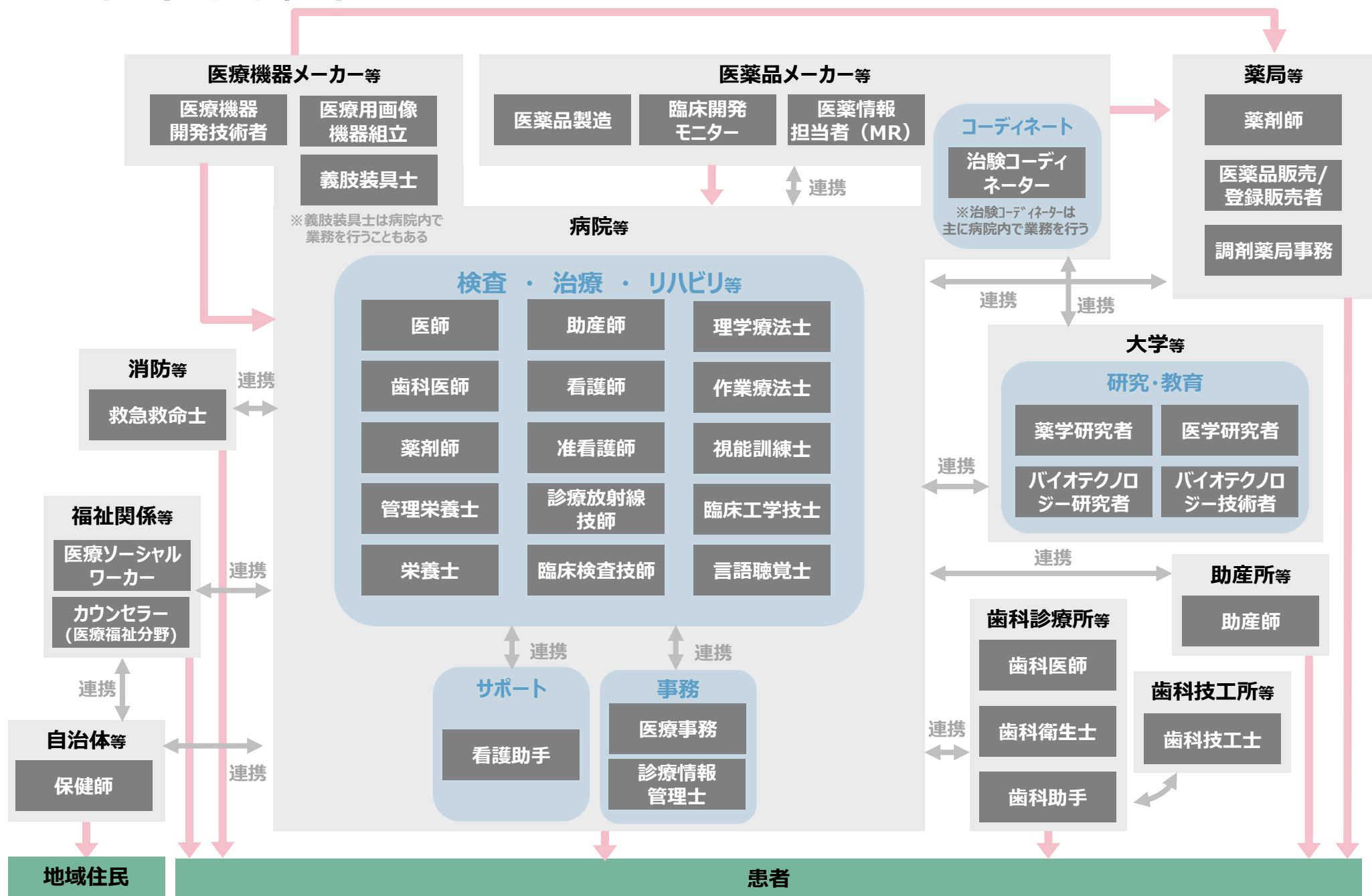


医療・看護に関連する職業について

医療に関する職業

所属先は一例であり、この限りではありません。気になる職業があったら、職業名をクリックして詳しく確認してみましょう。

商品・サービスの提供



看護師及び看護関連の職業

看護師とは、厚生労働大臣の免許を受けて、傷病者や妊産婦に対して、療養上の世話や診療の補助を行う職業です。

看護師

- 仕事の内容** 医師・歯科医師の指示の下、病院・診療所・訪問看護ステーションなど、様々な場で医師・歯科医師の診療の補助、療養中の生活の援助をします。
- 就業するには？** 必要な教育を受けたのち、国家資格を取得します。

更にキャリアアップ 必要な条件を満たした上で審査に合格すると、特定の領域について、熟練した看護技術と高度な知識を用いて水準の高い看護と実践力をもつ看護師として活躍できます。

特定行為研修修了者

- ✓ 特定の医行為について、医師又は歯科医師の判断を待たずに手順書に基づいて特定行為を実施します。

認定看護管理者

- ✓ 医療機関の管理者や訪問看護ステーション所長など、質の高い看護を提供するための組織管理を行います。

専門看護師

- ✓ がん看護、老人看護等13の分野において、実践・相談・調整・倫理調整・教育・研究を行います。

認定看護師

- ✓ 糖尿病看護、皮膚・排泄ケア等19の分野において、実践・指導・相談を行います。

准看護師

- 仕事の内容** 医師・歯科医師又は看護師の指示の下、病院・診療所・訪問看護ステーションなど、様々な場で医師・歯科医師の診療の補助、療養中の生活の援助をします。
- 就業するには？** 必要な教育を受けたのち、都道府県知事の免許を取得します。

看護師資格が必要

保健師

- 仕事の内容** 主に自治体で地域住民の健康をサポートします。
- 就業するには？** 必要な教育を受けたのち、看護師国家資格の取得と併せて、国家資格を取得する必要があります。

助産師

- 仕事の内容** 出産の介助や母子の保健指導をします。
- 就業するには？** 必要な教育を受けたのち、看護師国家資格の取得と併せて、国家資格を取得する必要があります。

看護助手

- 仕事の内容** 看護師長及び看護職員の指導の下に、医療行為以外の看護に関わる業務を行います。
- 就業するには？** 資格は必要ありません。

看護師が活躍する場所の例



病院
(有床診療所)



訪問看護
ステーション



介護施設・
障がい者施設
(入所)



クリニック
(無床診療所)



介護施設・
障がい者施設
(通所)



企業、学校
幼稚園・保育園



看護学校



その他

看護師になって最初の職場は病院が多い。24時間体制で夜勤もあり、勤務時間は不規則なことが多いが、診療科が多いため幅広い経験が積める。

主治医の指示（訪問看護指示書）に従って診療の補助や療養生活のサポートを利用者宅を訪問して行う。夜勤が発生しない場合もある。

入居者数に応じて看護師の配置人数が決められている。病院と比べて高度な治療は行わず、基本的には入居者の健康管理や診療の補助行為を行う。夜勤は発生するが、病院より規則的な勤務が可能。

休診日が決まっており、夜勤がない場合もあるので病院より規則的な勤務が可能。診療科が限られている場合が多いので、担当する科について具体的な希望がある場合に向いている。

バイタルチェック、入浴可否判断、体調不良時の対応、介護業務のサポート等を行う。看護師の資格を持っていれば機能訓練指導員になれる。日勤のみの施設が多い。

社員や生徒・園児の健康管理・健康相談を行う。休日は土日祝が多いため働きやすい。

看護師を養成する。実習先の病院や自治体との調整、学生の指導、授業準備など、自身の看護の知識と経験を踏まえた業務が多い。

献血ルーム、健診センター、テーマパーク、クルーズ船、イベント会場（派遣やアルバイト）、海外（国際ボランティア）等

夜勤が多い

夜勤が少ない

※参考として傾向を記載しているものであり、夜勤の有無や回数等は各施設や勤務形態により違うため、個別に確認してください。